

令和4年上半期

(令和4年1月1日～6月30日)

# 火災と救急・救助

〔広域圏内〕



八戸地域広域市町村圏事務組合

消 防 本 部

# 目 次

## 火災概況

1 火災発生状況	1 ページ
2 損害額	2 ページ
3 死傷者	2 ページ
4 出火原因	3 ページ
5 月別火災発生状況	4 ページ
6 市町村別火災発生状況	5 ページ

## 救急概況

救急出動状況	6ページ
--------	------

## 救助概況

救助出動状況	7ページ
--------	------

# 広域圏内の火災概況

(令和4年1月1日～6月30日)

## 1 火災発生状況

令和4年上半期の火災の発生状況は、総出火件数が77件で、前年に比べ15件の増加となっている。

火災種別では、建物火災43件(前年比14件増)、林野火災6件(同1件増)、車両火災8件(同5件増)、その他の火災20件(同5件減)となっている。

焼損棟数は、93棟(同43棟増)、り災世帯は40世帯(同13世帯増)、り災人員は93人(同43人増)、死者は3人(同1人減)で、負傷者は9人(同13人減)となっている。

損害額は1億8,926万3千円(前年比1億0,831万8千円増)となっている。

△は減少

区 分		令和4年(A)	令和3年(B)	増 減 (A)-(B)
総 出 火 件 数		77	62	15
火 災 種 別	建 物	43	29	14
	林 野	6	5	1
	車 両	8	3	5
	船 舶			
	航 空 機			
	そ の 他	20	25	△ 5
焼 損 棟 数 (棟)		93	50	43
程 度	全 焼	31	17	14
	半 焼	6	2	4
	部 分 焼	39	18	21
	ぼ や	17	13	4
り 災 世 帯		40	27	13
程 度	全 損	16	10	6
	半 損	2		2
	小 損	22	17	5
り 災 人 員 (人)		93	50	43
死 者 (人)		3	4	△ 1
負 傷 者 (人)		9	22	△ 13
建物焼損床面積(m <sup>2</sup> )		3,453	2,265	1,188
建物焼損表面積(m <sup>2</sup> )		547	234	313
林野焼損面積 (a)		94	29	65
損 害 額 (千円)		189,263	80,945	108,318
種 別	建 物	181,984	68,746	113,238
	林 野	1,071	959	112
	車 両	5,964	609	5,355
	船 舶			
	航 空 機			
	そ の 他	244	10,631	△ 10,387

## 2 損害額(火災種別1件あたり)

火災種別1件あたりの損害額は、建物火災が423万2千円(前年比186万1千円増)、林野火災が17万9千円(同1万3千円減)、車両火災74万6千円(同54万3千円増)、その他の火災が1万2千円(同41万3千円減)となっている。

### ◇ 損害額 ◇

△印は減少  
単位:千円

区 分	令和4年(A)	令和3年(B)	増 減 (A)－(B)
全 火 災	2,458	1,306	1,152
建 物 火 災	4,232	2,371	1,861
林 野 火 災	179	192	△ 13
車 両 火 災	746	203	543
船 舶 火 災			
航 空 機 火 災			
そ の 他 火 災	12	425	△ 413

## 3 死傷者

火災による死者は3人(前年比1人減)で、負傷者は9人(同13人減)であった。負傷者の内訳は、応急消火義務者が9人(同7人減)、消防団員(同1人減)とその他はなく(同5名減)となっている。

### ◇ 死傷者 ◇

△は減少  
増 減  
(A)－(B)

区 分	令和4年(A)	令和3年(B)	増 減 (A)－(B)
死 者 数	3	4	△ 1
放火以外	1	2	△ 1
放 火	2	2	
負 傷 者 数	9	22	△ 13
消防吏員			
消防団員		1	△ 1
応急消火義務者	9	16	△ 7
消防協力者			
その他		5	△ 5

※死者の放火及び負傷者のその他欄には、放火による自殺、巻添え、心中及び殺人も含む。  
※応急消火義務者とは、火災の現場にいる者で、次に該当する者をいう。

- (1) 火災を発生させた者
- (2) 火災の発生に直接関係がある者
- (3) 火災が発生した建物等の居住者又は勤務者

#### 4 出火原因

火災の出火原因別発生状況は、第1位が「たき火」で12件、第2位が「放火」で7件、第3位が「電灯・電話等の配線」で6件、第4位が「ストーブ」、「排気管」、「配線器具」、「電気機器」で各5件となっている。

#### ◇ 出火原因 ◇

△は減少

順位	原因	令和4年		令和3年		増減 (A)-(B) 件数
		件数(A)	割合(%)※	件数(B)	割合(%)※	
	合計	77	100	62	100	15
1	たき火	12	15.6	10	16.1	2
2	放火	7	9.1	12	19.4	△ 5
3	電灯・電話等の配線	6	7.8	5	8.1	1
4	ストーブ	5	6.5	3	4.8	2
	排気管	5	6.5	1	1.6	4
	配線器具	5	6.5			5
	電気機器	5	6.5			5
8	たばこ	4	5.2	4	6.5	
9	煙突・煙道	3	3.9			3
10	火入れ	2	2.6	3	4.8	△ 1
	焼却炉	2	2.6	1	1.6	1
	取灰	2	2.6	1	1.6	1
	こんろ	1	1.3	2	3.2	△ 1
	溶接機・切断機	1	1.3	1	1.6	
	こたつ	1	1.3	1	1.6	
	火遊び	1	1.3			1
	ボイラー	1	1.3			1
	放火の疑い			2	3.2	△ 2
	灯火					
	衝突の火花					
	電気装置					
	その他	12	15.6	12	19.4	
	不明	2	2.6	4	6.5	△ 2

※割合(%)は、四捨五入の関係で必ずしも表中の合計が100%にはなっていない。

## 5 月別火災発生状況

火災の月別発生状況は、4月、5月が各20件で最も多く全体の52%を占めており、次いで1月が10件となっている。

春季(3~5月)の発生件数は49件で、全出火件数の63.7%を占めている。

月別の損害額は、3月が7,918万7千円で最も多く、全損害額の41.8%を占め、次いで2月、1月の順となっている。

### ◇ 月別火災発生状況 ◇

上段令和4年 下段:令和3年

区分 月別	出火件数							焼 損 棟 数	り 災 世 帯	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼損面積		損 害 額 (千円)
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他						建 物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)	
合計	77	43	6	8			20	93	40	93	3	9	4,000	94	189,263
	62	29	5	3			25	50	27	50	4	22	2,499	29	80,945
1月	10	9					1	23	12	27		1	1,517		33,012
	7	4		2			1	8	5	8	1	3	661		12,367
2月	9	7		1			1	14	8	20		3	737		36,858
	4	2		1			1	2	2	3		2	1		776
3月	9	7					2	21	6	17		1	765		79,187
	14	6	2				6	13	7	14	2	4	640	21	17,769
4月	20	7	2	3			8	17	7	11	2		423	13	13,553
	21	8	1				12	14	7	15	1	5	464	1	11,928
5月	20	8	4	4			4	11	4	14	1	2	389	81	18,505
	8	6	2					10	5	9		7	703	7	23,793
6月	9	5					4	7	3	4		2	169		8,148
	8	3					5	3	1	1		1	30		14,312

## 6 市町村別火災発生状況

市町村別の発生状況は、八戸市が39件で全体の50.6%を占め、五戸町が12件、階上町とおいらせ町が各8件、南部町が6件、新郷村が2件、三戸町と田子町が各1件となっている。

前年と比較すると、五戸町が7件増加、階上町が6件増加、八戸市が3件増加、新郷村が2件の増加、三戸町が2件の減少、田子町は1件の減少となっている。

各市町村の損害額は、八戸市が1億1,882万3千円で最も多く全損害額の62.8%を占め、次いで階上町が2,332万8千円、五戸町が2,079万7千円と続いている。

### ◇ 市町村別火災発生状況 ◇

上段: 令和4年 下段: 令和3年

区分 市町村	出火件数							焼 損 棟 数	り 災 世 帯	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼損面積		損 害 額 (千円)
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他						建 物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)	
合 計	77	43	6	8			20	93	40	93	3	9	4,000	94	189,263
	62	29	5	3			25	50	27	50	4	22	2,499	29	80,945
八戸市	39	23		4			12	34	17	41	1	3	1,061		118,823
	36	22	3	1			10	30	20	35	3	20	1,022	22	34,660
三戸町	1			1											2,685
	3	1					2	1	2	4			4		40
五戸町	12	8	2				2	22	7	18	1		1,286	14	20,797
	5			1			4								445
田子町	1						1								1
	2		1				1							1	10,282
南部町	6	4	1				1	6	2	3		1	169	5	9,045
	6	3		1			2	10	3	5		2	813		22,651
階上町	8	4	3				1	21	8	20	1	1	1,136	75	23,328
	2	1					1	2	1	2	1		380		7,740
新郷村	2	1					1	5	4	8		3	196		5,076
おいらせ町	8	3		3			2	5	2	3		1	152		9,508
	8	2	1				5	7	1	4			280	6	5,127

# 広域圏内の救急概況

(令和4年1月1日～6月30日)

## 1 救急出動状況

令和4年上半期の救急出動は6,426件で、前年に比べ478件の増加、医療機関への搬送人員は6,008人で469人の増加となっている。一日の平均出動件数は35.5件、40.6分に1件の割合で出動したことになる。

事故種別の出動件数で最も多いのは、急病の4,649件(前年比436件増)で、次いで一般負傷758件(同87件増)、転院搬送504件(同60件減)、交通事故254件(同15件増)となっている。

覚知から現場到着までに要した平均時間は10.9分、覚知から医療機関収容までに要した平均時間は43.1分となっている。

### ◇ 救急出動状況 ◇

△印は減少

	出動件数			搬送人員			
	令和4年 (A)	令和3年 (B)	増減 (A)-(B)	令和4年 (A)	令和3年 (B)	増減 (A)-(B)	
合計	6,426	5,948	478	6,008	5,539	469	
火災	66	55	11	8	22	△14	
自然災害		1	△1		1	△1	
水難事故	1	6	△5				
交通事故	254	239	15	260	237	23	
労働災害	56	46	10	56	46	10	
運動競技	20	26	△6	20	26	△6	
一般負傷	758	671	87	720	637	83	
加害	18	17	1	15	14	1	
自損行為	66	77	△11	49	57	△8	
急病	4,649	4,213	436	4,374	3,936	438	
その他	転院搬送	504	564	△60	505	562	△57
	医師搬送	21	15	6			
	資器材等輸送						
	その他	13	18	△5	1	1	

(注)事故種別中「その他のその他」には、誤報・虚偽等を含む。



## 広域圏内の救助概況 (令和4年1月1日～6月30日)

### 1 救助出動状況

令和4年上半期における救助出動は29件で、前年に比べ7件減少し、救助人員は23人で4人減少となっている。

事故種別では、火災が3件(前年比同数)、交通事故が12件(同4件減)、水難事故が2件(同5件減)、機械による事故が2件(同1件増)、建物等による事故が1件(同1件減)、その他の事故が9件(同2件増)となっており、交通事故による救助出動が全体の41%を占めている。

事故種別毎の救助人員は、火災が1人、交通事故が10人、水難事故が2人、機械による事故が1人、建物等による事故が1人、その他の事故が8人となっている。

#### ◇ 救助出動状況 ◇

△印は減少

種別	区分	出 動 件 数			救 助 人 員		
		令和4年 (A)	令和3年 (B)	増 減 (A)-(B)	令和4年 (A)	令和3年 (B)	増 減 (A)-(B)
合計		29	36	△ 7	23	27	△ 4
火災		3	3		1		1
交通事故		12	16	△ 4	10	14	△ 4
水難事故		2	7	△ 5	2	5	△ 3
自然災害							
機械による事故		2	1	1	1	1	
建物等による事故		1	2	△ 1	1	3	△ 2
ガス及び酸欠事故							
その他		9	7	2	8	4	4